

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的に災害を想定した避難訓練を行い近所の方にもご案内しているが参加者おられず有事の際、地域の方から協力が得られるか不安がある。また、これまでの訓練では一次避難までに留まっている為、二次避難への移動方法や経路の確認が必要である。	地域の消防関係者や代表者、近所の方々にホームの消防設備や避難される入居者の身体状態、避難経路などを知って頂き災害時、スムーズに協力を得られる体制を整える。二次避難所まで避難、その際の注意点や必要な支援などを確認し安全に避難誘導できるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議に合わせ避難訓練を行う。訓練の様子を地域代表者にご覧頂き、地域の会合時に話題に挙げて頂くよう依頼する。</li> <li>・地域の消防関係者や近所の方をお招きし消防設備や避難経路、入居者の身体状態を理解して頂けるような機会を設ける。</li> <li>・広報誌にホームの消防設備や避難経路、また災害時に地域の方々のご協力をお願いしたい旨の記事を掲載する。</li> <li>・二次避難所まで避難誘導行う。</li> </ul>	12ヶ月
2	33	ホームにて看取りを希望されている入居者ご家族様が多いことや現在、看取り対応になっている入居者様がいるが受け入れ体制が十分でない。	希望に沿った終末期が送れるような体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護師や往診医など医療従事者との連携強化。</li> <li>・喀痰吸引研修の受講。</li> <li>・終末期(看取り)ケアについての学習会の開催や研修への参加。</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。